

留 教 委 号
平 成 2 4 年 8 月 2 4 日

文部科学大臣 殿

北海道虻田郡留寿都村長 土 屋 隆 幸

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙のとおり平成23年度～平成24年度までの施設整備計画を変更しましたので提出します。

施設整備計画

都道府県名	北海道
市町村名	留寿都村

- 1 計画名称 留寿都村公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 留寿都村
- 3 計画期間 平成 23 年度 ~ 平成 24 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H24.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟			
		(b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 1 校	2 棟	1 棟	100 %	1 棟	1 棟
中学校 1 校	2 棟	2 棟	100 %	2 棟	0 棟
高等学校 1 校	2 棟	1 棟	100 %	1 棟	1 棟
特別支援学校 校	棟	棟	%	棟	棟
幼稚園 校	棟	棟	%	棟	棟
学校給食施設					
単独校調理場 箇所					
共同調理場 1 箇所					
スポーツ施設					
学校水泳プール 1 箇所					
学校武道場 1 箇所					
社会体育施設 箇所					

②その他、特記すべき状況・課題

本村は、人口2,000人弱の過疎地域であり、昭和56年以前に建設され耐震化基準を満たしてない校舎及び屋内運動場の早急な耐震化が課題となっている。また、留寿都中学校については昭和49、50年建築で築35年以上を経過し老朽化が進行しており、これに伴う不具合解消が望まれるところである。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

平成21年度に実施した耐震診断により、耐震性の無いことが確認されている各学校校舎及び屋内運動場4棟について耐震補強を実施し、本計画期間内に耐震化率を100%とする。いづれについても既存の建物に対し耐震改修工事を実施することにより耐震化を図ることとする。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	1棟	1棟	1棟	1棟	0棟	50.0	→ 100
中学校	2棟	1棟	2棟	2棟	0棟	0.0	→ 100
高等学校	1棟	1棟	1棟	1棟	0棟	50.0	→ 100
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	棟	棟	棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

留寿都中学校校舎及び屋内運動場については老朽化に伴い、断熱性能の低下及び塗装面の劣化等により屋根に雪が堆積することが常態化している。それに伴い落雪による窓ガラス等の破損等の被害が度々発生している状態である。生徒の安全を確保する観点から屋根については全面的に改修し積雪・落雪対策を改善する。
また、留寿都小学校及び北海道留寿都高等学校の屋内運動場についても、留寿都中学校同様屋根に雪が堆積することが常態化し、落雪による被害が発生する可能性が高くなっていることから、屋根について全面的な改修を実施する。

③教育環境の質的な向上を図る整備

留寿都中学校において特別支援学級対象の生徒の増加が見込まれ、今後特別支援学級用の教室を増設する必要があるため、現在使用されていないスタジオを特別支援学級教室へ改修する。また、各学年の普通教室の廊下側壁を全面的に改修し、教室の可視化(オープン化)を実施する。さらに和式のみとなっているトイレの洋式化を進める。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

特記すべき事項なし。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において5の目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、

計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測し、評価結果等を当村のホームページ等で公表する。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備 地震補強	4	152,381	112,858	39,523	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 大規模改造	4	234,391	170,497	63,894	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備					
小計	8	386,772	283,355	103,417	
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業 その他					
小計	0	0	0	0	
合計	8	386,772	(※) 283,355	103,417	

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間に おける各事 業の予定年 度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣功 (予定日)	備考
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等	うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費	耐力度 4,500点 以下		Is値0.3 未満	Is値0.3 ~ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上				
留寿都中学校	①	05 01	地震補強	校	R	1,940	1,940	32,385	32,385		23年度				H23.9	H24.3	へき地・豪雪	
留寿都中学校	①	05 02	(特)地震補強	屋	S	852	852	41,328	41,328		23年度		1		H23.9	H24.3	へき地・豪雪	
留寿都中学校	③	06 02	大規模改造(老朽)	校	R	1,940	1,940	170,497	170,497		23年度				H23.9	H24.3	へき地・豪雪	
留寿都中学校	③	06 02	大規模改造(老朽)	屋	S	852	852	9,110	9,110		23年度				H23.9	H24.3	へき地・豪雪	
留寿都小学校	①	05 02	(特)地震補強	屋	S	553	553	39,145	39,145		24年度		1		H24.7	H24.11	へき地・豪雪	
留寿都高等学校	①	05 02	(特)地震補強	屋	S	726	726	39,523	39,523		24年度		1		H24.7	H24.11	へき地・豪雪	
留寿都小学校	③	06 02	大規模改造(老朽)	屋	S	553	553	25,534	25,534		24年度				H24.7	H24.11	へき地・豪雪	
留寿都高等学校	③	06 02	大規模改造(老朽)	屋	S	726	726	29,250	29,250		24年度				H24.7	H24.11	へき地・豪雪	
3校						5,285	2,857	386,772	(※)283,355	103,417			3	1				
												4						

(※)様式2と一致すること。